（別紙）

令和８年 12 月定例会議　一般質問

11 番議員　星野　洋一

本町の情報漏えい防止対策の強化について問う

昨今、全国の自治体や医療機関、民間企業などにおいて、ランサムウェアや標的型メール攻撃による情報漏えいやシステム障害が相次いで発生している。

行政のデジタル化が進展する中、自治体が保有する個人情報を適切に保護するとともに、サイバー攻撃による行政サービスの停止を防ぎ、町民生活への影響を最小限に抑えることが重要である。

こうした状況を踏まえ、本町における情報セキュリティ対策の現状と今後の取り組みについて、次の項目を問う。

１　昨今のサイバー攻撃の脅威をどのように認識しているか。また、本町に対するサイバー攻撃の発生状況はどのようになっているか。

２　ランサムウェアや標的型攻撃メールよる情報漏えいやシステム停止を防止するため、どのような対策を講じているか。

３　サイバー攻撃により情報システムが停止した場合に備え、復旧体制は整備されているか。また、行政サービスを継続するため、どのような対策を講じているか。

４　個人情報保護に向けた管理体制はどのようになっているのか。また、今後の情報セキュリティ対策をどのように進めていくのか。